

ニューギニア・ラエ日食記録映画発見

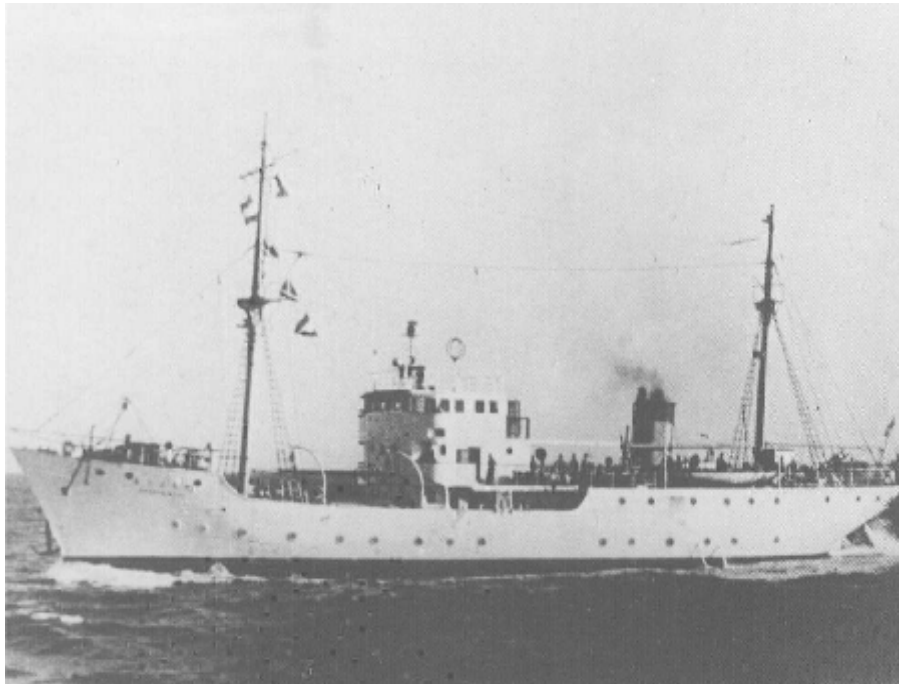
- 1) 発見者：中根
- 2) 16mm映画 17.7cm リール、200feet
- 3) 2008年5月8日：DVD化の見積もり依頼
- 4) この日食は、1962年2月5日の日食で、東京天文台から派遣された観測隊員は、斉藤 国治、秦 茂、日江井栄二郎、平山 淳、中村 強
- 5) 観測地：ニューギニア島ラエ
- 6) 結果：閃光スペクトル、偏光の写真測光、大気光輝線の強度測定

今までDVD化した記録映画

- 1) タイトル：スワロフ島日食観測紀行 (25分)
 1. 日食日時：1958年10月12日
 2. 記録映画収録期間：1958年8月25日～1958年11月22日
 3. 作成者：東京天文台 (?)
 4. カラー
 5. 内容：東京港を出航してスワロフ島に到着するまでの船内の様子、日食観測の様子、ホノルルを経由して日本に帰港するまでが記録されている。船内のリクレーションとしての赤道祭、漁業実習なども収録されている。当時のスタッフは判別可能。状態：元はカラーであったと思われるが退色が進み、映像はセピア色、音声も殆んど聞き取れない
 6. 日食観測隊員：末元善三郎、日江井栄二郎、清水実、山下泰正 (東大理)、田鍋浩義、加藤正、橋本勇
 7. 観測地：北クック諸島スワロフ島 (無人さんご礁)
 8. 結果：閃光スペクトル、偏光の写真測光、大気光輝線の強度測定
 9. この日食観測に使われた船は、北海道大学水産学部の練習船「あしよろ丸」であったと聞いていた。インターネットで調べると以下の記事が[北海道大学水産学部 練習船あしよろ丸ホームページ](#)に掲載されていた。

「1927(昭和2)年5月、三重県鳥羽町株式会社神戸製鋼所鳥羽工場で補助機関(ズルザー型500馬力)付バーチケン型帆として建造された。その後1942年帆装を撤去して汽船に改装、更に1952年には船体延長および主機関の換装工事を施行し、総軸数616.72tonとなった。戦前、北洋航海中ソ連監視船に不法臨検を受けた(1937

年)こともあり、また大戦中は米国艦載機による攻撃を受けたが九死に一生を得てその難を免れた。戦後北太平洋横断、或はインド洋に遠出、**1958年南太平洋の日食観測に参加するなど数奇な運命**を持って1962(昭和37)年8月その任を閉じた。おしよる丸Ⅱ世は、54次の練習航海を修め総航程30万海里を涛波し延乗船学生は、1,648名を数えた。」



- 2) タイトル：PROMINENCE EXPLOSION ON THE SUN (9分) -CLIMAX-
1. 作成者：High Altitude Observatory of Harvard University
 2. 収録されている期間：1945年～1946年
 3. モノクロ
 4. 音声：なし
 5. 内容：Views of the observatory and coronagraph, Climax, Colorado, Altitude 11,532 feet
Solar Prominences : Photographed through a special narrow-band filter in red light of hydrogen
A metal disc eclipses the sun
 6. 1945年から1946年にかけて撮影されたさまざまなプロミネンスの教育映像
- 3) タイトル：ジャワ日食 (54秒)
1. 東京天文台が派遣した日食観測隊でジャワ島に行ったのは、1983年(昭和58年)6月11日の記録があるのみであるから、その記録と思われる。
 2. 観測隊員：日江井栄二郎、清水保夫、宮崎英昭、今井英樹
 3. 観測地：ジャワ島ツェブ島

4. 結果：薄雲を通してコロナの直接像を撮影
 5. 作成者・撮影者：不明
 6. 状態：カラー
 7. 音声：なし
 8. 内容：日食の様子が、時刻を示す時計と共に記録されている
- 4) タイトル：太陽の国 ペルーの日食 (21分)
1. 製作者：NHK 報道局外信部
 2. 協力：東京天文台日食観測団
 3. カラー
 4. 音声：あり
 5. 状態：セピア色に退色、フィルムにキズあり
 6. 内容：Total Solar Eclipse on November 12, 1966 in AREQUIPA PERU 1966 年のペルー日食の記録。日食記録だけでなく構成がされている。
 7. 観測隊員：斉藤国治、秦 茂、日江井栄二郎、平山 淳
 8. 観測地：ペルー・アレキパ
 9. 結果：閃光スペクトル、偏光観測